

# 土田病院ニュース

24 2013年2月発行

みんなの輪と和を

# 輪

第24号 平成25年2月15日発行/発行元 医療法人社団 土田病院/編集 土田病院 広報委員会

地域の安心を第一に考えた病院づくりを目指しています。



1. 地域のみならずから信頼され、地域社会に貢献できる医療機関を目指します。
2. 救急医療から慢性期医療に至るまで、質の良い、専門医療を実践します。
3. 患者さんの立場に立った、優しい、快適な環境を提供します。

## 増改築の進捗状況

昨年9月19日に地鎮祭を終えてから、早いもので4ヶ月が経過しました。ここでは、増改築の進捗状況を少しだけご紹介させていただきます☆

写真は昨年10月28日撮影のものと、先日1月28日撮影のものです。土が見える地面から始まり、現在はこのように「3階床」までの形が見えてきたところです。



昨年10月28日



先日1月28日

## 地域医療連携室

相談受付時間：午前9時から午後5時まで(月～金)

専任の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)がおり、入院前および入院中における様々な調整や心配事などのご相談に応じております。お気軽にご来室ください。  
 地域連携/他の医療機関ならびに区役所、各関係施設などとの連携窓口となり、入院のご相談から様々な情報連絡、各種手続きなどをおこないます。  
 医療相談/経済的な問題から各種制度説明、介護保険のサービス紹介や福祉施設紹介など、お悩みになっている問題に対して、幅広くご相談をお受けいたします。また、お電話でのご相談でも構いません。

※日曜・祝日は休診いたします。

### 外来診療時間

[平日] 午前9時～午後6時  
 [土曜] 午前9時～12時30分(整形外来は午前9時～12時です)

		月	火	水	木	金	土
外来診療	午前	院長	院長	院長	院長	院長	交代制
		北川	平池	山本	平池	北川	小関(隔週)
	山本	佐々木	豊田	佐々木	豊田	整形外科	
			小関				
午後	平池	北川	北川	山本	平池		
	佐々木	豊田	佐々木	豊田	山本		



医療法人社団  
**土田病院**  
 TSUCHIDA HOSPITAL  
 札幌市1次・2次救急指定病院  
**TEL 011-531-7013**  
 札幌市中央区南21条西9丁目2-11  
<http://www.tsuchida.or.jp>

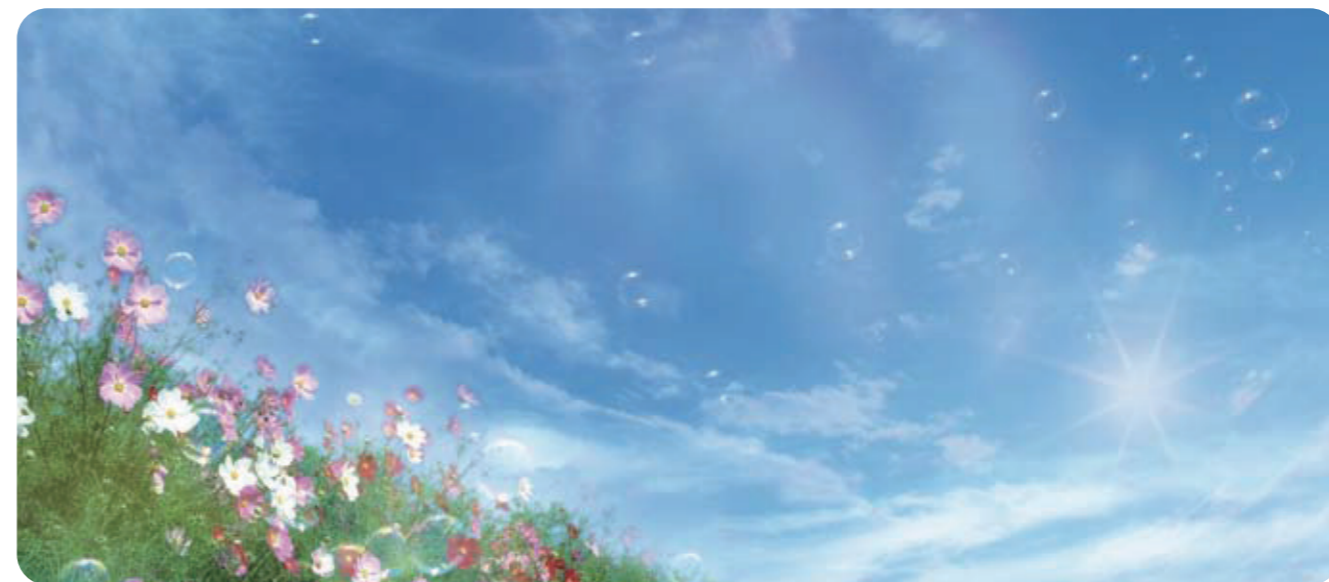


### 診療科目

外科・内科・消化器外科・消化器内科・呼吸器内科・救急科・整形外科・肛門外科  
 内分泌外科・循環器内科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

### 病床数

一般病室/35床(全室個室)、医療療養病床/99床



看護部長 高橋 淳子



平成25年が明け、新しい年がスタートしました。昨年から今年にかけて雪が多く、寒さも厳しく、気象状況が年々と変化しています。政権も変わり社会情勢も激動の時代になっていくと思います。

今年は当院の新棟も出来上がり、二期工事が始まります。私たちの看護部理念にある、「看護・介護が一体となり患者さんの立場に立った思いやりのある看護・介護」を提供できるよう努力をしていきたいと思っています。

看護・介護の中で、優しさや思いやりの心はとても大切な一面ですが、「相田みつを」の詩に出会い、その中にも同じような事が表現されています。

『あなたが そこにただいるだけで その場の空気があるくなる  
 あなたが そこにただいるだけで みんなのところがやすらぐ  
 そんなあなたに わたしになりたい  
 自分が 変われば 相手が変わる 相手が 変われば 心が変わる  
 心が 変われば 言葉が変わる 言葉が 変われば 態度が変わる  
 態度が 変われば 習慣が変わる 習慣が 変われば 運が変わる  
 運が 変われば 人生が変わる  
 生きていて 楽しいと思うことの一つ  
 それは 人間が人間と逢って 人間について話をする時です』

沢山ある詩の中から一部を紹介しましたが、今後更に地域の皆さまへより良い看護・介護を提供できるよう努力して行きたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

## 月刊誌に記事が掲載掲載されました!!

「月刊スキーグラフィック2013年1月号」に、土田院長の記事が掲載されました。「スキー滑走時における自律神経活性調査全容を独占公開!」という内容で、第23回日本臨床スポーツ医学会学術集会における発表内容が掲載されております。是非ご覧ください!



月刊スキーグラフィック2013年1月号



## ノロウイルスにご注意を

最近、テレビ・ニュースなどでノロウイルスに関する話題が多くなりました。ノロウイルスは主に下痢・嘔吐などを引き起こす感染症の一つです。このノロウイルスについては他のウイルス(インフルエンザウイルスなど)と比べ、そのウイルス自体を分離し特定することが難しいと言われております。そのため、ワクチンなどの予防薬やウイルスに対しての特効薬は、残念ながら今のところ開発には至っていません。

ノロウイルスによる感染症にかかった場合は対症療法が中心となり、脱水症状にならないための処置が主となります。

(体力・免疫力の少ない高齢者や小さなお子さんでは命に関わることもありますので十分な注意が必要です。)

では・・・

### ノロウイルスにかからないようにするには??

#### 「手洗い」をまず一番に!!

このウイルスにはアルコールによる消毒効果が期待できないため、物理的に洗い流すことが先決です。

#### 石鹸をつけ、よく泡立てて洗い、 洗い残しがないようにしっかりとすすぎましょう!

【特に爪の間・指の間・手首などは洗い残しが多い部分なので重点的に】

#### 他の方法は??

- ・食器類には塩素系の漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)による消毒が効果的!  
(食器以外では変色・腐食するので使い方には注意してください)
- ・食品については十分に加熱!

#### 「85℃で1分間」で ノロウイルスをやっつけることができます。

(食品に限らず、衣類・タオルなどの布製品などにも有効。)  
熱に弱いものについては避けてください。

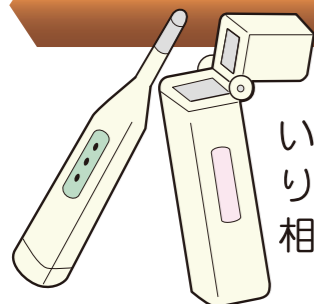
もし嘔吐物・排泄物を処理する時には素手では行わず、必ず手袋・マスク・エプロンをして感染が広がらないように注意しましょう!

## 特定健診・メタボ健診

各種健診  
受付中!

当院では、特定検診やメタボ検診、肺癌検診を専門医が直接おこなっております。また、各種検診についても専門医が責任を持って、随時おこなっております。ぜひ、ご相談ください。

## 専門外来



いずれも、保険適応となりますので、お気軽にご相談ください。

PEG・PTEG(胃ろう)外来  
木曜日の午後

消化器(肝臓)専門外来  
毎週水曜日の午前(9:00~12:00)